



第28号

機関誌命名
題字
発行所
発行人

鵬雲斎大宗匠
揮毫納屋宗淡師
茶道裏千家淡交会青年部
近畿第一ブロック
ブロック長 福井正興

発行日 平成28年12月1日
<http://www.chakai.com/>

平成二十七年度・二十八年度ブロック長

福井正興

ブロック長挨拶



次期ブロック長挨拶

次期ブロック長

中村正史

中



ご挨拶

スローガンを「進取果敢」～青年部のミカタ～とし活動した2年間。

これまで推し進めてこられた新たなブロック協議会の在り方を継承し、そのうえで、会員増強“ど”情報共有強化“を活動の2本柱として各青年部がさらに活性化するように力を尽くしてまいりました。また、ブロックに向けた皆様が自らの成長に繋げられるよう運営に努めました。

新ホームページの運用開始、裏千家学生茶道研究会をはじめとする大学生たちとの交流強化、ブロック内9青年部の連携を目的とした交流会の開催など、新たな試みにも挑みました。これからも「青年部のミカタ」であり続けるよう、益々9青年部が明るく元気であるよう、心から期待いたします。

楽しくなければ青年部ではない！！
2年間、誠にありがとうございました。

これからも「青年部のミカタ」であり続けるよう、益々9青年部が明るく元気であるよう、心から期待いたします。

2年間、どうぞ宜しくお願ひいたします。





2015年から2016年2年間のあゆみ

2 0 1 5 年



2015年2月1日
ブロック協議会
於：ウイングス京都



2015年5月31日
裏千家学生茶道研究会合同茶会
於：大徳寺 黄梅院



2015年7月25日
ブロック親睦交流会
熱いぞ！ブロック！全員集合！！
於：京都鴨川ガーデンイタリアン ROSSO



2015年9月5日6日
ブロック研修会
於：平安ホテル・聚光院ほか



2015年12月5日
ブロックナイト
於：まんざら亭

2 0 1 6 年



2016年1月31日
ブロック協議会
於：ウイングス京都



2016年2月24日25日
裏千家学生茶道研究会50周年
関東学生茶道研究会25周年合同記念行事
於：同志社大学寒梅館、大徳寺



2016年5月22日
裏千家学生茶道研究会合同茶会
於：建仁寺 西来院



2016年6月4日5日
ブロック研修会
於：城崎 西村屋 ホテル招月庭

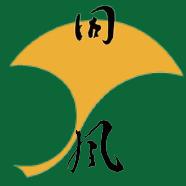


2016年6月17日18日19日
ナショナルコンファレンス 2016
於：いわき



2016年10月16日
次期役員予定者セミナー
親睦交流会
於：ウェスティン都ホテル





各青年部部長ご挨拶

京都東青年部の部長を務めさせていただきました伊谷です。皆さまにはお茶会や諸行事にご参加を賜り誠にありがとうございました。お陰様で任期を終えることが出来ました。これからも京都東青年部をよろしくお願ひいたします。

伊谷快児
京都東青年部
部長



8青年部が一つの奈良青年部となり2期目を終えようとしております。初めは急に大きくなり、動きがとりづらかったですが、ようやく上手く機能するようになって参りました。『青年部楽しそう、入りたいな』と思って頂けるような雰囲気づくりをし会員拡大を進めて参ります。来期も部長続投です！頑張って参ります。

野村秀和
奈良青年部
部長



滋賀青年部部長に就任して2年の任期が終わろうとしております。思い出せば青年部の優良表彰をお家元から頂く大役が初めての部長の仕事でした。親支部の先生方のご指導の元、青年部にお任せ頂く行事を一つ一つさせて頂いておりましたら任期も後少しとなっておりました。親支部の先生方、滋賀青年部の皆様に支えていただきました事、本当に感謝致して居ります。この経験を糧と致しまして茶人として成長していきたいと思っております。

山内智代
滋賀青年部
部長



青年部組織改革から早4年、それ以前から数えますと足かけ3期6年部長をつとめさせていただきました。その間、青年部として茶道を通じた様々な事業を行う中で貴重で得難い経験、一生続くことであろう、すばらしき友情を得る事が出来ました。淡交会青年部は、真に魅力ある団体であると確信します。今はただ、ご指導いただいた先輩諸兄、生先方ははじめ親支部の皆様、頼りない私をおささえいただいた青年部部員の皆様に心より感謝申しあげます。ありがとうございました。

太田裕久
京都北青年部
部長



2期目の部長を務めることとなり、より内容の充実した青年部活動を目指して取り組んで参りました。行事では27年秋穂茶会、28年きつね茶会、共に300名を超えるお客様にご参加いただき、その中から新入会員さんが生まれるという嬉しい出来事もありました。印象深いのは茶道セミナーの主管運営を担当したことです。講師の先生方のキャスティングから、打ち合わせ、当日の設営まで主管ならではの学びの機会を沢山いただきました。いつもここぞという時には必ず、頼もししい仲間の顔がありました。人に恵まれた2年間、本当にありがとうございました。

中村正史
京都南青年部
部長



“目指すは200”をキーワードに、会員数を200名にすること、担当の茶道セミナー登録者数200名超えを達成させること、そして青年部を明るく元気にするために部員とともに200%の力を発揮していくことを誓って活動をスタートいたしました。連絡網の確立、組織の変更、運営方法の変更、写真だけのかわら版の作成、会員相互の交流を目的とした交流会の開催など、変えて良いものと変えてはならないものとを見極めながらの挑戦でした。これからもワクワクする活動を追求することで、茶道の魅力を発見、発信できる青年部を目指して活動して参ります。

福井正興
京都西青年部
部長



2年間を振り返ってさまざまな活動を通して、たくさんの人と出会い、たくさんの縁を結ばせていただきました。その一つひとつがかけがえのない宝物になっています。無事に2年間の任期を勤めることができましたのも周りの方々が支え導いてくださったおかげだと感謝しています。本当にありがとうございました。

勝部祐子
但馬青年部
部長



青年部の部長に就任し、早2年が過ぎようとしています。親先生のご指導並びに会員の皆様のご協力のお陰のもと、何とか大過なく終えることができました。当青年部は少人数ですが、会員の皆様それぞれが豊かな発想を持ち、また何事にも前向きに取り組む姿勢が持ち味だと思っております。今後ともモチベーションを持続し新たな取り組みができればと考えております。2年間お支えいただいた皆様にはただただ感謝のみでございます。今後の青年部活動におきましても益々精進してまいる所存でございます。ありがとうございました。

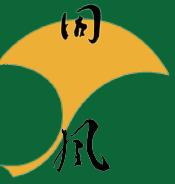
大山義道
両丹青年部
部長



今期は、「大変だけど楽しいと、ともに歩んでいきましょう」をテーマに、茶花散策や、月釜勉強会などを行いました。また、いろいろな行事を通じて得られた、楽しさや発見を、全員で共有し、青年部以外へも発信するため、会員の皆さんの協力のもと、青年部だより（新聞）の充実に、力を入れました。宮津支部創立70周年・宮津青年部創立50周年記念茶会では、青年部は立礼席を担当。無事におえることができ、親先生方のさまざまご支援と、ここまで繋いで下さった先輩方への感謝の思い、次へ繋いでいくことの意識を、今、強く感じています。この2年間、多くの方々と出会い、たくさんの学びを得られたことに、感謝しています。ありがとうございました。

茶谷環
宮津青年部
部長





学茶委員会

学茶委員会 委員長

三木崇司

学茶委員会の委員長をさせて頂きました、京都西青年部から出向致しております、三木でございます。今期の事業報告をさせて頂きます。

裏千家学生茶道研究会の皆さんと我々淡交会青年部と合同でお茶会を開催致しました。平成27年5月31日、大徳寺塔頭の黄梅院さんで裏研合同茶会を開催致しました。この年は、裏千家学生茶道研究会50周年また裏千家関東学生茶道研究会25周年にあたる年でもあり、また我々淡交会青年部と合同茶会を開催して、10回目といつ、本当に記念すべき、大きな節目の合同茶会でした。当日はお天気にも恵まれ、青年部は濃茶席を、裏研さんは薄茶席を担当しました。お越し頂きました多くのお客様に美味しにお茶とお菓子をお召し上がり頂きました。平成28年5月22日、建仁寺塔頭の西来院さんで裏研合同茶会を開催致しました。

この日も晴天でたくさんのお客さまにお越し頂き、爽やかで活気ある一日でした。今回は、初の試みで、青年部と裏研さんと一緒に続き薄茶を致しました。

お運びや水屋も一緒に、意味を強く感じることが出来ました。

お待合では、各大学の茶道部のPOPポスターを貼るなど、情報交換の場としても活用しました。

学生さん達の元気と真面目さと勢いを感じながら、2年間活動させて頂きました。

また、節目の合同茶会を担当させて頂き、先輩方が築いてこられた歴史に感謝致しております。

一緒に活動して下さいました委員会の皆さん、また支えて下さいました役員の皆さんに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。結びに、これからも、裏研さんと青年部との交流がより親密となることを願って、事業報告とさせて頂きます。



交流委員会

交流委員会 委員長

秋山洋一郎

福井ブロック長のもと、「～青年部のミカタ～・新たなゴールに向けて～キーワードは200・楽しくなければ青年部ではない」をキーワードとしたブロック所信に基づき新設された委員会の委員長を仰せつかることになり、担う事業は決められていたものの内容を考える日々が始まりました。今まで行われてきた飲食を通した交流・抽選会、そのようなことを開催するだけで、本当に「青年部のミカタ」になるのか？200を目標にした会員の拡大が実現する一助になるのか？その先に本当に「楽しい」って思える青年部があるのか？福井ブロック長が想い描いている未来の青年部の姿を推し量りながら事業構築を行って参りました。

委員会メンバーにも恵まれ、私の「熟す（こなす）だけの事業は嫌だ！口マンは好きだけどメールへんは嫌い」と言う想いに、積極的に意見を述べてくれるだけでなく実作業での「コニットも行っていただけました。

交流委員会が、本当に青年部のミカタになれたかどうか、200を目標にした会員拡大の一助になれたかどうか、楽しいを形にできたかどうか、それは近畿第一ブロック内の各青年部の皆様にお聞きするしかないのですが、担当の中村副ブロック長を筆頭に委員会メンバー一丸となつて事業に取り組んだことは事実です。

私個人的な感想になりますが、本委員会を通して今まで知りえなかつた他青年部のメンバーさんとも深く交流ができ一生忘れない同志ができました。「出逢つて知人、語つて友人、共に汗して同志となる」まさにそのような活動をさせていただきましたに感謝致します。

結びになりますが、交流委員会の事業にお忙しい中、参加していただいた各青年部メンバーの皆様に心からの御礼を申し上げ、活動報告とさせていただきます。

2年間ありがとうございました。





研修委員会

研修委員会 委員長

里村茂是

平成27年度ブロック研修会を、平安ホテル京都に於いて9月5日・6日の2日間にわたり開催致しました。主管の京都四青年部連合会の皆さんと連携をとりながら、研修委員会としては式典を、また分科会は京都四青年部連合会、懇親会は交流委員会、そしてお墨茶は裏研の学生と青年部の皆さんにお手伝い頂きました。お互いの思いを反映することで良い研修会になったと思っております。

また、2日目オプショナルの聚光院参拝・ご歴代墓参り・お墨茶にも沢山お越しいただきありがとうございました。

平成28年度ブロック研修会は兵庫県の西村屋ホテル招月庭に於いて6月4日・5日に開催致しました。

北部三青年部（富津・西丹・但馬）の皆さんと連携を計り、研修委員会として式典を、北部三青年部が分科会（干菓子盆作り・古帛紗作り・茶碗の絵付け体験）、交流員会が懇親会を、2日目のバスツアーを北部三青年部に担当頂き、有意義な時間をすごせました。

また、平成28年10月16日、ブロック内青年部の次年度役員予定者に対し、部長・副部長・総括幹事・会計幹事と各ポジションを経験された青年部員を講師としてお招きし、役員予定者セミナーをウエスティン都ホテルに於いて開催致しました。役員予定者としての不安が少しでも緩和されたことを期待致します。講師の皆様、ありがとうございました。仰せつかつた際、自分に努められるのか?と正直不安でした。実際は担当ブロック長や幹事長、研修委員のみなさん、ブロックの皆さんそして京都四青年部、北部三青年部の皆様に助けられ、「おんぶにだっこ」ではございましたが何とか2年間を務めることができました。

2年間本当にありがとうございました。



広報委員会

広報委員会 委員長

岡村加奈

今期、広報委員会では、勝部服ブロック長のもと
・ホームページのリニューアル
・フェイスブックの活用
・チラシや広報誌の作成
・行事の写真撮影、公開
の4つを目標とし、また情報共有により、会員交流につながればと広報活動を行いました。

撮影しては公開、撮影しては公開の2年でした。新たにフェイスブックページを作り、活動内容の紹介を始めた青年部もあり、各青年部の広報も活発になつてまいりました。青年部活動を知つていただき、近畿第一ブロックの活動に興味を持つことで、近畿第一ブロックの活動に興味を持つていただき、会員増強につながればと思つていています。この2年、広報活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。

今後も引き続き、近畿第一ブロックのホームページとフェイスブックをよろしくお願ひいたします。



HP: <http://www.chakai.com>



近畿第一ブロック

検索





ナショナルコンファレンス 2016



「誇りと情熱」と題し、同門一体感の高揚・東日本大震災被災地の復興支援・青年茶人としてのあるべき相の追求を目的として、平成28年6月17日・18日にいわきアリオス・いわきワシントンホテルにおいて、ナショナルコンファレンス2016・いわきが開催されました。

お家元によるお茶湯の儀、裏千家・各青年部の復興支援活動の紹介があり、いよいよ開会。

お家元講演のあと、懇親夕食会では参加者全員が削りだした「茶杓交換プロジェクト」竹取ものがたり」の茶杓が実行委員会のみなさまの手で配られ、自分の手元に届いた茶杓の作者を探すなど、全国からこられた参加者と交流を深めることができました。

2日目、いわき市内にある災害公営住宅での里茶をはじめ、福島県にちなんだ工芸品作りや施設見学など11のコースに分かれ研修を行いました。コースによってはお家元はじめご宗家のみなさまにも一緒に緒にいただくことができ、より思い出深い研修となりました。

その後、全参加者が集まり、各研修会の報告会の後、お家元対談では東日本大震災の際のお話を、また、座談会では敬史様と万紀子様の、普段お伺いできないおふたりの素顔を知ることができました。

2日間のプログラムが終了し、あつという間の閉会となりました。

ナショナルコンファレンスを通して、ご宗家のみなさまと、また全国の青年部会員との交流を深め、また近畿第一ブロック内の会員がよりいっそつ親しくなれだと感じた3日間となりました。

第29期LT出向員として年6回の宗家・総本部への出向も残りわずかとなりました。

研修ではリーダーや青年部についての座学、青年研修会の実技、福島で行われたナショナルコンファレンスでの活動と、毎回34名の全国の仲間と共に、自分達に出来ることは何か、すべきことは何かを話し合い、学んでいます。

毎回貴重な体験をさせて頂くとともに、一生の仲間との出会いに感謝して居ります。

研修は1年ですが、これからも精進いたします。

最後になりましたが、宗家・総本部の皆様 推薦してくださいました皆様、報告の機会を与えてくださいました皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

LT（リーダーシップ・トレーナー）報告

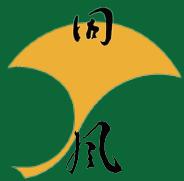


奈良青年部

北原由恵



DOU FU 28TH



LT（リーダーシップ・トレーナー）報告

平成27年度の「LT出回員」として、1年間、大変貴重な学びの場をいたしました。

大変名誉で貴重な機会ですが、はじめにお声を掛けさせていただいた一言は「全国に友達ができる」「LT」に参加しないか…」といつゝ、とても気軽なものでした。魅力的なお声掛けに、これまた非常に気軽に「はい！」とふたつ返事でお答えしてしまいました。まさか、このような誉めある事業だとはつゆ知らず…しかし、「お膝元」の京都からのメンバーとして、全国の皆さんとのイメージと、私自身の意識が乖離した状態で初顔合わせすることになりました。

第28期の仲間は、北は岩手、南は鹿児島からと、まさに全国津々浦々から注向していました。習熟度も高く、その博学ぶりに舌を巻きました。同時に、自分がいかに恵まれた状況でお稽古してきたのかを思い知らされました。京都という恵まれた土地で、しかも私は母の社内で教わってきたので、質問も気軽にでき、自宅でお稽古の復習ができる、大変ラッキーな環境だったことを初めてしみじみ感じたものでした。研修内容は、非常に満足のいくものでした。毎回さまざまな練られたカリキュラムのなか、畏れ多いゲストスピーカーの講義を拝聴でき、また、大徳寺や妙心寺如是院、利晶の杜等へ出向いての研修があり、座学だけでない、趣向を凝らした複合的な学びを体験できました。夏には青年研修会に参加し、業師先生から直接ご指導をいただきました。一同感激し、心新たに茶道に邁進することを誓ったものです。また、情熱は6回の研修では止められず、さまざまなお自主研修を設けました。奈良の「竹あかり」イベントへ高山茶筅の製作見学に出掛け、代表者会議お墨茶で使用する数茶碗を作陶するため、京都の栗田焼や長野の煌藍窯へ赴きました。大宗匠と御家元のお誕生日に、ささやかにでも感謝の意をお伝えすべく、花束や寄書きを御贈りするなどもいたしました。

さまざまな学びのなか、気付くことはやはり、茶道のおもしろさ、奥深さでした。歴史あるこの伝統文化を学んできましたが、今後はただ学ぶだけではなく、継承や伝播をしていく立場になつていくのだ、いかねばならないのだ、と実感しました。その立ち居地や関わりはさまざまですが、一生をかけて、この裏千家茶道のなかで生きていく想いを持つことが出来ました。「LT研修とは、そのための地盤作りであると思います。たくさんの学びと仲間をいただき、1年間、心の準備をしていくところだと思います。折しも出向期間中に母を亡くした私は、一層その「世代交代」を意識することになりました。現在、母の社中を引き継ぎ、自分が教える立場にいます。LTの経験がなければ、とてもじゃないけれど決心できませんでした。

新たなステージにて、昨年度の研修を生かしていく所存です。





宮津支部創立70周年・宮津青年部創立50周年記念大会及び記念茶会



宮津青年部 部長 茶谷 環

平成28年9月4日、宮津ロイヤルホテルにて、坐忘齋御家元様、伊住公一朗様、禮次郎様をはじめ、ご来賓の皆様、支部内はもとより、両丹、但馬からも多くのお客様をお迎えして、
宮津支部創立70周年・宮津青年部創立50周年記念大会及び記念茶会を開催いたしました。

青年部は、学茶とともに、薄茶席を担当いたしました。6月の「ブロック研修会」で、会員が作りました古帛紗と、絵付けをしました出石焼のお茶碗を使用し、お客様にご好評いただきました。親支部の先生方のさまざまご支援、お社中の方々、青年部OBの先輩方のご助力を得て、無事にお席をつとめることができ、感謝いたしております。

これからも、支部・青年部一丸となって、支部80周年に向けて、心を合わせて歩んでまいります。

裏千家学生茶道研究会とのつながり



裏千家学生茶道研究会 第51代評議員長 間 一紘

大学の学生茶道部の連合である裏千家学生茶道研究会は、2月に大徳寺で催しました50周年の記念行事茶会にて淡交会青年部近畿第一ブロックさんにも釜をかけて頂きました。平日にもかかわらずたくさんの方に協力ををしていただきました。また、青年部さんとの活動を通じて日頃大学では経験できないような体験をさせていただいています。

中でも青年部さんとの合同茶会は今年で11回目を迎え、釜をかけました。建仁寺西来院にて200人を超えるお客様と一緒にてもなしました。部活動ではめったに行わない続き薄の点前を、青年部の方に教えて頂きました。がら自分たちにさせてもらいましたので、参加者一同とても勉強になりました。

